

JICA ボランティア事業の目標と達成のための方策

1. 目標

- 今後も引続き以下の3点を本事業の目的としつつ、人と人との信頼を深め、国と国との架け橋となるとともに、日本の青年を育成し、日本も元気にする本事業を維持・発展させていく。

- (1) 開発途上国の経済・社会の発展、復興への寄与
- (2) 異文化社会における相互理解の深化と共生
- (3) ボランティア経験の社会還元

- 途上国・日本社会双方の課題解決に貢献し、自らの成長にもつながるという JICA ボランティア事業の再ブランディングを進める。
- ボランティア経験の社会還元により、日本の地域社会が直面する今日的課題への対応（地方創生、外国人材受入支援・多文化共生社会構築）を促進する。

2. 目標達成のための具体策

上述の目標を達成するため、以下の取り組みを行う。

(1) 戦略的な地域・分野展開

相手国のニーズに応えることを基本としつつ、これまで以上に FOIPⁱ等、我が国の政策を踏まえた各地域・国の派遣規模や分野を計画していく。 また、JICA グローバル・アジェンダⁱⁱ (JGA) 連携案件の割合を当面3割程度とすることを目標とし、改定後の開発協力大綱の重点政策に合致する気候変動・環境、保健、防災、教育分野や食糧増産・栄養改善に貢献する案件を推進する。 多文化共生社会への貢献も目指し、日本語教育隊員派遣数の拡充も目指す。

(2) 再ブランディングの推進

①参加者の裾野の拡大

SNSなどを積極活用し、国際協力に関心を有していない層への情報発信も強化し、裾野の拡大に取り組む。また、帰国隊員による国内の課題解決に係る活動等を広く周知する。若年層の応募促進のため、①活動の位置づけが分かりやすく、参考情報の提供も行う JGA 連携案件など応募しやすい要請の拡大、②SNS等の活用による広い層

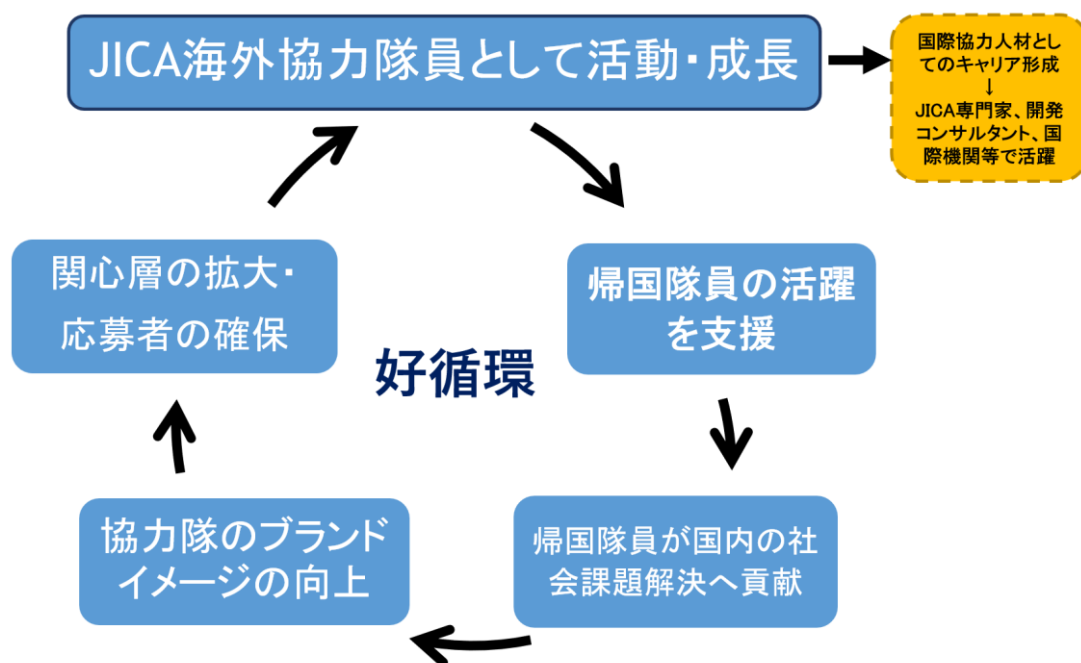
に届く募集広報、③派遣期間の柔軟化等に取り組む。

寄附金制度をボランティア事業への新たな参加機会の提供として積極的に推進する。

②社会還元の促進（グローバル・プログラムⁱⁱⁱの拡大、起業支援など）

派遣前研修の一環であり、日本の地域社会との繋がりを作る機会として、グローバル・プログラムを一定程度拡充していく。また、帰国隊員の社会課題解決に向けた取り組みを支援する（特に国内外での起業等による社会課題の解決を支援する。国内での災害発生時の復旧・復興支援活動への参加も促進する）。併せて、社会課題解決に取り組む帰国隊員の取り組みを発信（表彰など）し、事業の好循環につなげていく（下図）。

図：再ブランディングにより目指す事業の好循環イメージ



③連携派遣の推進（制度見直し・拡充含む）

連携派遣は安定的に派遣者を確保する上でも重要であり、これを推進していく。コロナ禍前は15%程度であったことに鑑み、中長期的には派遣規模の20%程度を連携派遣による派遣へと段階的にシフトしていくことを目指す。特に技術協力など他のスキームとも連動した形での大学連携派遣は（ア）国際頭脳循環や（イ）地域におけるグローバル人材や各分野の国際協力人材育成に貢献しうる取り組みとなるため、これを推進する。また、姉妹都市の枠組み、これまでのつながり等を活用しつつ自治体連携派遣も推進する。

④「つながり」の強化（ネットワーク強化、協力隊OV会^{iv}や育てる会^vとの連携）

訓練生、派遣中及び帰国隊員、国内のパートナーを繋ぎ、社会還元に関連した情報

共有と具体的な社会還元活動を支援する。OV会や各地の育てる会との連携を強化し、これらを支援対象とした社会還元促進費を導入・運用し、好事例の蓄積と共有・発信を行う。

⑤開発教育等の推進（次世代の協力隊員への働きかけ）

開発協力大綱のとおり、学校教育や社会教育などの場を通じて、開発教育支援を効果的に推進する。派遣中のオンライン出前講座推進、隊員の出身校への出前講座の周知のほか、途上国からの要請に十分に答えられていない職種や拡充したい職種（例：日本語教師）を中心に教育機関での事業理解促進に関する取組を推進する。

以上

ⁱ 自由で開かれたインド太平洋。（https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/page25_001766.html）

ⁱⁱ JICAの課題別事業戦略。保健医療、教育、水資源・水供給、防災・復興など20の課題で設定。

ⁱⁱⁱ 海外協力隊合格者のうち、帰国後も日本国内の地域が抱える課題解決に取り組む意思を有する希望者を対象に、自治体等が実施する地域活性化、地方創生等の取組みにOJTとしての参加機会を提供するもの。（https://www.jica.go.jp/volunteer/glocal_program/index.html）

^{iv} 協力隊のOB/OG（経験者）による集まり。Old Volunteerより。

^v 各地の協力隊支援者による組織。（<https://www.sojocv.or.jp/syndicate/region/list.html>）